

ただよう映画たち



「自由が丘で」
(C)2014 Jeonwonsa Film Co. All Rights Reserved.

2022年11月12日(土)

スペースアストロ 弘前中三8F [青森県弘前市土手町49-1]

▽入場料

一般：1,200円 学生：500円
3枚セット券：3,000円 ※前売りのみの取扱
※各作品50枚限定販売

▽予約方法

※電話、メール、FAXでの予約受付。
作品名、希望枚数、お名前、ご連絡先をお伝えください。

▽タイムテーブル

10:30 『自由が丘で』
13:00 『ホテルニュームーン』
15:00 『ホモ・サピエンスの涙』

コロナウイルスの感染状況により、開催中止となる場合がございます。
ご来場の前にharappaのHPなどをご確認ください。

「ただよう映画たち」

コロナコロナで、旅をするのはばかられるこの頃です。ましてや海外旅行なんかは夢のまた夢。そこでharappa映画館は、みなさんを映画の旅へとお連れします。

まずは自由が丘、といっても韓国はソウルの街にある自由が丘にふらふらと訪れた加瀬亮の気分を味わってもらいましょう(『自由が丘で』)。

次はテヘラン。ここでは永瀬正敏の、というより、イランの女性たちに恋をしたにちがいない筒井武文監督の心意気にエールを送って下さい(『ホテルニュームーン』)。

そして最後は『ホモ・サピエンスの涙』。これはもう、どこの場所でもどこの時代でもない映画。暗闇の中のスクリーンに身を委ね、時空間をひたすらただよい続けるのはみなさんの心と身体です。

『自由が丘で』

10:30~



(C) 2014 Jeonwonsa Film Co. All Rights Reserved.

監督：ホン・サンス／2014年／67分／韓国

モリ(加瀬亮)は、思いをよせる韓国人女性クォン(ソ・ヨンファ)を追いかけてソウルまでやってきた。しかし、彼女は見つからない。迷路のような街で出逢ったのは、アメリカ帰りの気のいい男と迷子犬、そしてカフェ<自由が丘>の女主人(ムン・ソリ)。モリは彼女と急接近し、ワインなんかを酌み交わしていいムードのようだけど、モリのお目当ての女性は怎么样了?

『ホテルニュームーン』

13:00~



(C) Small Talk Inc.

監督：筒井武文／2019年／93分／日本・イラン合作

テヘランで大学に通っているモナは父を知らない。父はモナの誕生を待たずに死んだという。一人娘に厳しい母親はモナに門限を課し、男友達にも目を光らせている。そんな母がホテルで見知らぬ日本人男性(永瀬正敏)と会っているのをモナは目撃する。この男は誰なのか。母の過去に何があったのか。東京芸大教授でもある筒井武文監督が、イランの人と風景に一目惚れして撮った母と娘の愛の物語。

『ホモ・サピエンスの涙』

15:00~



(C) Studio 24

監督：ロイ・アンダーソン／2019年／76分／スウェーデン・ドイツ・ノルウェー合作

“映像の魔術師”といわれるスウェーデンの映画監督ロイ・アンダーソン。美術品のように贅沢な映像と歌声にのせて「千夜一夜物語」の語り手のようなナレーションがいくつもの物語へと見る者を誘う。悲しみは長くは続かない。人類には愛がある、希望がある。悲しみと喜びを繰り返してきた不器用で愛おしい人類の姿を万華鏡のように映し出す。

第76回ヴェネチア国際映画祭銀獅子賞受賞作品。

◎チケット予約

件名を「harappa映画館」とし、お名前、電話番号、作品名、希望枚数を記載の上、E-mailまたはFAX、お電話にてご予約ください。

◎harappa事務局

電話 0172-31-0195(平日9時~17時) FAX 0172-31-0196 E-mail post@harappa-h.org

◎新型コロナウイルス感染予防対策のお願い

- ・コロナウイルス感染の可能性のある方、体調のすぐれない方はご参加をお控えください。
- ・マスクの着用、入場時の検温と手指の消毒にご協力をお願いします。
- ・コロナウイルスの感染状況により、中止になる場合があります。予めご了承下さい。

